

# くしろのカラマツで素敵なものを作ろう！

## 「地元木材を利用した会議机の商品開発」



大勢の来客がある  
会議室の机として



地元産品を展示する  
テーブルとして



お客様との打合せ  
テーブルとして

このたび、釧路工業技術センターと釧路建具家具生産協同組合は、地元の木材であるカラマツを利用した会議机天板の商品開発を行いました。

商品開発は2種類。カラマツと軽い木材を組み合わせた合板（ランバーコア合板）を利用し運搬が容易な合板タイプと、木の本来の木目をいかした無垢材のタイプとなります。机まるごとの更新でも、既存の会議机の天板のみの取替えの両方に対応できます。



合板タイプ



無垢材タイプ

釧路工業技術センター  
木工担当：瀧本  
電話：55-5121

### 【背景】

平成17年の3市町合併（釧路・阿寒・音別）により、釧路市は森林面積10万haを超える全国でも有数の森林都市となりました。

釧路市では豊富な森林資源と都市機能を併せ持つ優位性を生かした森林資源の利活用を推進しています。平成22年には、木材供給サイド（川上）から木材加工・流通・利用サイド（川下）まで、多様な構成員をからなる「釧路森林資源活用円卓会議」を立ち上げ、森林資源の利活用方策について検討しています。

会議での検討を踏まえ、地元木材であるカラマツの利用拡大を図る取組として「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。今回の会議机商品開発は、釧路総合振興局の「地域づくり総合交付金」を活用した「くしろ木づなプロジェクト」の一環として進められてきました。

問合せ先：釧路森林資源活用円卓会議  
事務局：釧路市産業振興部農林課  
電話番号：0154-66-2121

